長野グライダー協会の紹介

1972年に千曲川河川敷で飛び始めたグライダークラブです。最初は国産セコンダリー機（H22B）で飛びはじめましたが、当初より北アルプスとウエーブ雲を眺めて育ちました。信州大学航空部のホームグランドとして、若人にも活躍の場を提供。日本滑空協会の航空従事者指定養成施設長野訓練所として指定され、多くのグライダーパイロットが育っています。

2003年春舗装滑走路が完成。今では複座練習機2機をはじめとして機材も充実。格納庫、クラブハウス等、練習環境も充実し、会員の技量もさらに向上し、郷土の特徴である連山を活用した山岳滑翔の実績を積んできました。

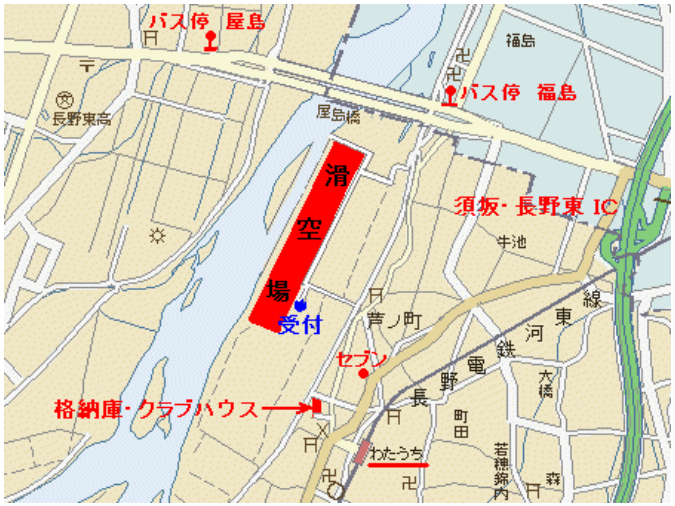
最近では県内各地だけでなく長野県外から熱心に通う会員も増えており、技量向上に伴い個人所有の機体も増え、協会所有機と合わせて週末を中心に十数機が活躍しています。

長野市グライダー協会では、初心者教育から、アルプス クロスカントリーフライトまで、ベテランスタッフが親切にサポート致します。

格納庫(左) とクラブハウス(右)

滑空場情報

長野フライトサービス 130.650MHz
活動日 （土日祝祭日 09:00～日没）
所在地 N363755/E1381512
滑走路 NR 04/22 標高 1116ft/343m
舗装 450m×15m 整地部分 850m×80m



アクセス

上信越道・須坂長野東インターより西へ 2 km、車で 5 分
長野電鉄屋代線・綿内駅より徒歩 20 分
長野駅東口よりバス(屋島、須坂行)・屋島より徒歩 25 分

格納庫、研修棟完備。トレーラーヤード駐機 OK。
クラブハウス宿泊 OK。温泉入浴施設まで車で 5 分。
24 時間営業スーパー・コンビニエンスストア、徒歩 5 分。
割烹宿千曲荘など、市内宿泊施設も多数。

風光明媚な観光都市・世界の NAGANO

公益社団法人
長野グライダー協会

「トンビのように飛んでみたい」
「グライダーの免許が取りたい」
「ソアリングや山岳フライトを学びたい」
「北アルプスのウエーブに乗ってみたい」
「ダイナミックな山岳滑翔で南アルプスを飛びたい」
初心者から上級者まで、長野グライダー協会と信州の空で、大きな夢をかなえよう。

公益社団法人長野グライダー協会
国土交通省指定　グライダーパイロット養成施設
〒381-0101　長野市若穂綿内 8693-4
TEL 026-282-3171 事務局
E-mail soarnagano@yahoo.co.jp
http://www.soarnagano.jp/

長野グライダー協会の保有機材

SZD50-3　プハッチ複座滑空機（JA2518）

ASK-21　　複座滑空機(JA21YP)

SZD51-1　ジュニア 単座滑空機　（JA2524）

SF25ファルケ 複座動力滑空機（JA2338・曳航可能機）

TOST式010型2連ウインチ

その他、無線局やトレーラー牽引用自動車など、

運航に必要な機材一式

ウインチ曳航で離陸するSZD-50-3 プハッチ

ロータックスファルケによる航空機曳航

個人またはグループ機

Ka6E×2・Ka8b・SZD55-1・LS-8-18・SF25

Discus bt・Discus×2・LS-4×2・DG-505MB など

体験搭乗

複座グライダー ウインチ曳航 3,500 円

一回の飛行で5分から15分程度が目安です。

複座モーターグライダー 約15分 5,000円

一回の飛行で長野市内の周遊をして15分程度です

入会金など　　（中高生）

入会金 50,000 円　　(5,000円)

機材積立金 50,000 円

年会費 30,000 円（入会初年度は月割も可）

(5,000円)

会員フライト料

グライダー ウインチ曳航　2,000 円／回　(500円)

モーターグライダー　離着陸毎 200 円／分(100円)

１日会員

会費 2,000 円／日

クラブハウス宿泊費 1,500円／泊

持込機体

ウインチ曳航料 3,000 円／回

モーターグライダー滑走路整備協力費2,000 円／回

※ 金額は断り無く変更することがあります。

詳細は事務局または現地にておたずねください。

ご入会、体験搭乗は事務局又は現地で承ります。

公益社団法人長野グライダー協会

国土交通省指定　グライダーパイロット養成施設

〒381-0101　長野市若穂綿内 8693-4

TEL 026-282-3171 事務局

E-mail soarnagano@yahoo.co.jp

http://www.soarnagano.jp/